

梅だより



verde



ベルジとはポルトガル語で「緑の」という意味です。
木々の枝葉や、若草のみずみずしい様子を表しています。

〒370-3104 群馬県高崎市箕郷町上芝 845-3

グランドホーム箕輪

☎ 027-371-3717 📠 027-371-3730

E-mail g-minowa@e-verde.co.jp URL <https://www.e-verde.co.jp>

発行責任者：専務取締役/支配人 大久保 健司

フランドホーム箕輪 1 月の出来事

初詣祈願

新年を迎え、東向八幡宮へ初詣に出かけました。天候にも恵まれ、落ち着いた雰囲気の中で参拝することが出来ました。境内では皆さまそれぞれに手を合わせ、新しい一年の健康や安全を願われていました。「久しぶりにお参りに来られて良かった。」「気持ちがスッキリした。」といった声も聞かれ穏やかな表情が多く見られました。季節行事として初詣に行くことで、新年の節目を感じて頂く良い機会となりました。



お屠蘇配り

元旦にはお屠蘇配りをし、新年のお祝いをしました。職員が「明けましておめでとうございます。」と声をかけながらお屠蘇をお渡しすると「今年も元気でいられるようにしないとね。」と、皆様それぞれに新年の思いを口にされていました。

新しい一年の始まりを入居者様とともに祝うことができ、一年のいい始まりとなりました。

※お屠蘇に見立て甘酒をご用意いたしました。

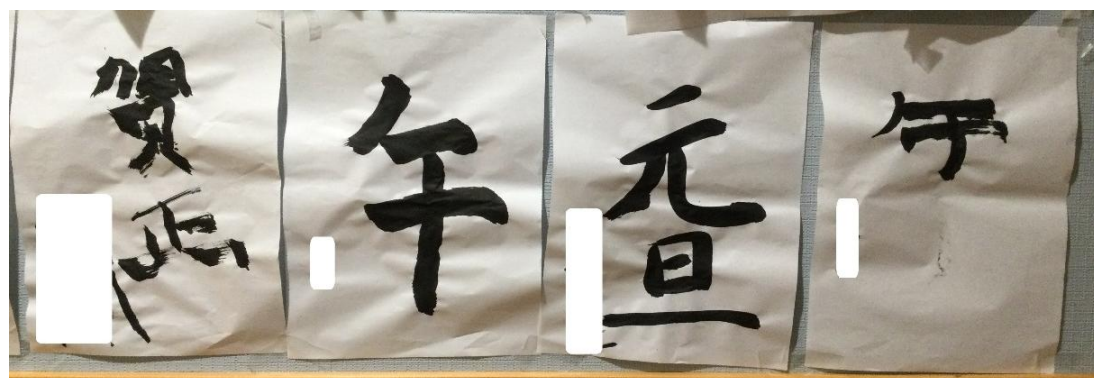
ハンドベル演奏会

慰問行事として、ベルフルール様にハンドベルの演奏にお越しいただきました。一つひとつの音色の異なるベルを使い、息の合った演奏を披露して頂きました。演奏が始まると演者の手元をじっと見つめたり、曲に合わせて自然と手拍子をされたりする様子が見られました。聞きなれた曲が流れると、口ずさむ方もおられ、音楽を身近に感じられる時間となりました。演奏後には、「音がきれいだった。」「また聴きたい。」といった感想も聞かれ、心に残るひとときとなりました。今後も、さまざまな形で楽しんでいただける行事を企画していきたいと思ひます。



デイサービス

お正月行事の一環として、書初めを行いました。筆を持つのは久しぶりという方も多く、「うまく書けるかな。」「昔は毎年やったもんだ。」と話しながら、思い思いの文字を書かれていました。ご自身の好きな言葉を書く方もおり、一文字一文字を丁寧に書き上げる姿が印象的でした。出来た作品はデイサービス内に飾らせていただいています。



職員紹介

名前：甘田 尚子

(あまだ なおこ)

職種：作業療法士

好きな動物：犬

一言：早く慣れるように頑張りたいです。

利用者様に信頼されるセラピストになりたいです。

よろしくお願いいたします。



お知らせ

地域交流を目的とした訪問ボランティアを募集しています。趣味で歌や楽器演奏、踊りなどを披露して頂ける方（個人・団体）がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。一風変わった芸をお持ちの方も大歓迎です。お気軽にお問合せください。



TEL：027-371-3717



編集後記

今年は午年です。「午」は馬を表し、昔の日本では人の暮らしに欠かせない存在でした。今のように車や電車が身近でなかった時代、馬は移動手段としてだけでなく、農作業や荷物運びなど、生活の様々な場面で活躍していました。ご利用者様の中にも「昔は馬で田畑を耕していた。」「馬市を見に行ったことがある。」「荷馬車をよく見かけた。」といったお話をしてくださる方がいらっしゃいます。

干支の話題をきっかけに、若い頃の仕事や家族との思い出、当時の暮らしぶりを自然に語っていただけることも多く、会話が広がる場面がみられます。回想することは、過去を懐かしむだけでなく、歩んできた人生を振り返る大切な時間でもあります。

私たちは、こうした昔話に耳を傾けながら、その方らしさや経験を大切にしたい関わりを心がけています。これからも、干支や季節の話題を通して、穏やかで温かい時間を過ごしていただけるように努めてまいります。

介護：高橋 秀彰